

2020年1月14日
にしきたショパン製作委員会

ニュースリリース

阪神淡路大震災の記憶を語り継ぐ映画「にしきたショパン」完成近づく

「阪神淡路大震災の記憶を語り継ぐこと」「左手のピアニストを応援すること」、この二つをテーマに自主映画制作取り組むにしきたショパン製作委員会(所在地:宝塚市仁川北 代表:近藤修平)は、2020年1月25日(土)西宮市にて、関係者向け完成前作品0次試写会を開催します。

「阪神淡路大震災の記憶を語り継ぎたい」との思いから約2年前に映画プロジェクトがスタートしました。被災した西宮北口(にしきた)周辺を舞台にした映画「にしきたショパン」が間もなく完成します。震災から25年となる2020年1月に関係者向け完成前作品0次試写会を開催します。研究技術員として働きながら国内外の映画祭で上映、受賞を重ねる女性映画監督竹本祥乃(よしの)初の長編映画。地元の多くの支援者とともに制作中の自主映画プロジェクトです。



神戸女学院大学講堂でクランクアップ 300名のエキストラと共に



ダブル主演 水田汐音と中村拳司

【関係者向け完成前作品0次試写会概要】

■日時 2020年1月25日(土)

14時～ プレトーク、献奏(左手のピアニスト 智内威雄)、来賓挨拶

14時20分～ 上映

■場所 西宮市フレンテホール

※協賛企業様、後援団体様、クラウドファンディング等支援者様、ロケ地など撮影協力いただいた皆様など招待者限定。

【映画「にしきたショパン」について】

・監督・シナリオ・編集 竹本祥乃(よしの)

研究技術員として働きながら週末映画監督のスタイルをとる。国内外の映画祭で上映・受賞多数。今回が初の本格長編映画となる。

・プロデューサー 近藤修平

ガス会社を2019年早期退職。「還暦レッドカーペット」を夢に初の映画プロデュースに取り組む。

・内容

阪神淡路大震災前後の西宮北口周辺が舞台。ピアニストを目指す若き二人を、阪神淡路大震

災、局所性ジストニアという試練が襲う。葛藤し、苦悩しながらも音楽の道を進む。

・主な出演者

水田汐音(しおね)

県立西宮高等学校ピアノ科高校三年生。オーディションでダブル主演凜子役に選出された。ベートヴェン国際ピアノコンクール in Asia 第1位。ミュージカルで主演する他、モデルとしても活躍している。

中村拳司

オーディションでダブル主演鍵太郎役に選出された。モデルとして活躍。映像作品へも挑戦。The OSAKA 48 Hour Film Project 2019 助演男優賞受賞。大阪エスオーエスモデルエージェンシー所属。

泉高弘

元音楽教師。西宮北口近くの北口市場でバーを開店。阪神淡路大震災で北口市場が全壊し、店を失う。現在ピアノバーを経営。映画初出演。映画では自らショパンを演奏。

野々村亜梨沙

主演凜子のライバル役。東京音楽大学卒業後、ショパン音楽大学で学んだ。ピアニスト、モデルとして国際的にも活躍している。

茂木大輔(友情出演)

指揮者。のだめカンタービレ音楽監修。プロデューサー近藤修平の著書「マスター先生」の帯に「映画化熱希望！出演熱希望！（笑）？」と推薦文を書いたことがきっかけで映画化となった。

・スケジュール(予定)

2020.3 完成

2020.3～ 国際映画祭への応募

2020.11 頃 国内上映

・協賛：(株)NGK(日本元気化計画)、(有)ダカーポ

・後援：学校法人神戸女学院、西宮恵美寿ロータリークラブ、西宮市、特定非営利活動法人日本現代音楽協会、一般社団法人日本作曲家協議会、一般社団法人ワンハンドピアノミュージック

※協賛・後援は2020年1月14日現在

【参考 Web ページ】

・モーションギャラリー クラウドファンディングページ ※支援額 493 万円にて募集終了

<https://motion-gallery.net/projects/nishichopin>

・フェイスブックページ にしきたショパン映画化への道

<https://www.facebook.com/にしきたショパン映画化への道-1943011596017293/>

・YouTube チャンネル にしきたシヨパン

https://www.youtube.com/channel/UCZ2L6odIjv2cC8p_P_LmxOA

・制作会社 (株)Office Hassel

<https://office-hassel.com/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

(株)Office Hassel 内 にしきたシヨパン制作委員会

代表 近藤修平

TEL:090-1130-6082

e-mail: info@office-hassel.com